

平成 29 年 10 月吉日  
一般社団法人 都市環境エネルギー協会  
専務理事 長瀬 龍彦  
技術委員長 加藤 忠昭

## 平成 29 年度都市環境エネルギー技術研修会の御案内

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当協会の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会技術委員会では、会員並びに都市環境エネルギー部門関係者様の技術・知見の向上を目的として、毎年「都市環境エネルギー技術研修会」を開催し、あわせて関連主要施設の見学を実施しています。

今年度は「DHC リニューアルによる BCP 強化と省エネへの取り組み」をテーマとして別紙のプログラムを企画し、11 月 30 日（木）・12 月 1 日（金）の 2 日間にわたり開催いたします。

公私ともお忙しいことと存じますが、上記の趣旨をご賢察の上、当協会会員のみならず、広く一般の皆様も奮ってご参加くださいますよう心よりお待ち申し上げます。

ご参加のお申込みは、添付の申込書に必要事項をご記入の上、当協会まで FAX にてご送信ください。

敬 具

## 平成29年度都市環境エネルギー技術研修会プログラム(案)

### 【DHCリニューアルによるBCP強化と省エネへの取り組み】

- 【主催】 一般社団法人 都市環境エネルギー協会
- 【後援】 国土交通省 ※後援・協賛申請予定
- 【協賛】 (公社)空気調和・衛生工学会 (一財)コージェネレーション・エネルギー高度利用センター  
(一社)日本建築学会 (公社)日本都市計画学会 (一社)日本熱供給事業協会  
(一財)ヒートポンプ・蓄熱センター
- 【開催日時】 [1日目] 平成29年11月30日(木) 13:15～17:00  
[2日目] 平成29年12月 1日(金)
- 【会場】 東京ガス(株) 千住テクノステーション A館 7階 大会議室  
〈東京都荒川区南千住3-13-1 (最寄駅:JR南千住駅・地下鉄南千住駅)〉
- 【定員】 120名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 【参加費】 会員:7,000円 非会員:8,000円 学生:1,000円 (消費税含む)
- 【プログラム】

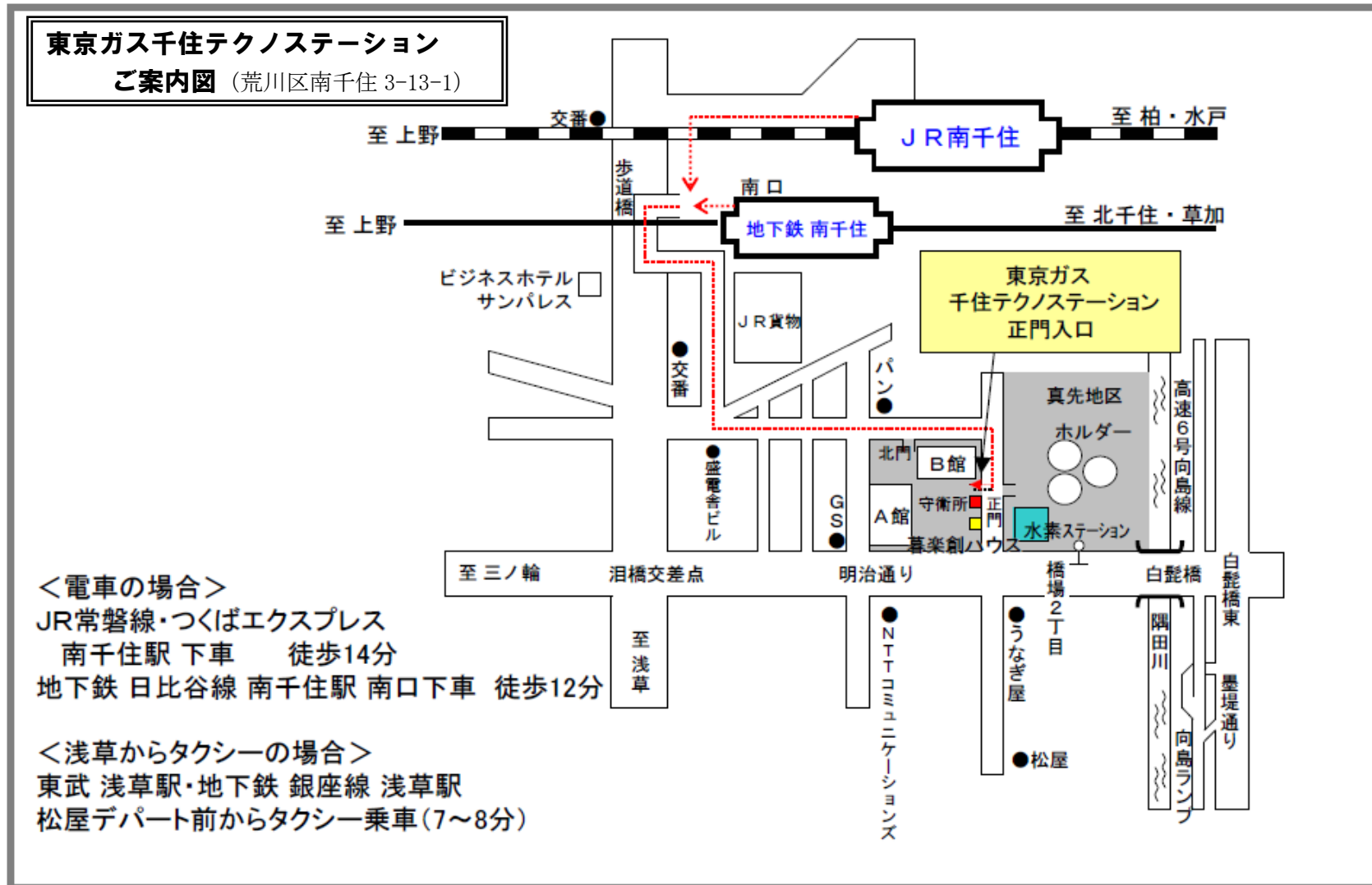
[1日目] 平成29年11月30日(木)		
【講習】		
時間	講義内容	講師 (敬称略)
13:15～13:20 [5分]	開会挨拶	(一社)都市環境エネルギー協会 技術委員長 加藤 忠昭 (三機工業(株))
13:20～14:00 [40分]	国土交通省におけるBCP強化に係る施策について(仮)	国土交通省 都市局 市街地整備課 拠点整備事業推進官 筒井 祐治
14:00～14:40 [40分]	コージェネレーションシステムの技術開発動向	東京ガス(株) ソリューション技術部 課長 松村 隆之
14:40～15:00 [20分]	最近の冷媒動向と冷凍機の紹介	三菱重工サーマルシステムズ(株) 大型冷凍機技術部 設計課 主任 横山 明正
15:00～15:15	[休憩]	
15:15～15:35 [20分]	コージェネレーション対応ナチュラルチラーの紹介(仮)	パナソニック(株)アプライアンス社 大型空調ビジネスユニット ガス空調開発部 吸収式開発課 主任技師 山崎 志奥 (やまざき しぐま)
15:35～15:55 [20分]	最新の各種ジェネリンクの紹介(仮)	日立ジョンソンコントロールズ空調(株) 大型冷凍機ビジネスユニット 営業本部 主任技師 山根 幸雄
15:55～16:15 [20分]	炉筒煙管ボイラと小型貫流ボイラのベストミックス(仮)	(株)ヒラカワ ソリューション部 部長 今里 悦博
16:15～16:35 [20分]	恵比寿ガーデンプレイスのコージェネ更新事例 地域BCP強化と省エネの推進	(株)東京エネルギーサービス 技術部 専任部長 斉藤 敬二
16:35～16:55 [20分]	河川水熱を利用する箱崎地区熱供給施設の リニューアルによる効率向上事例の紹介	東京都市サービス(株) 技術・開発部 設備建設グループマネージャー 貫洞 義明 (かんどう よしあき)
16:55～17:00 [5分]	閉会挨拶	(一社)都市環境エネルギー協会 専務理事 長瀬 龍彦
[2日目] 平成29年12月1日(金)		
【施設見学A】 恵比寿地域熱供給プラント		
【施設見学B】 箱崎地区熱供給センター		
	第A班(40名様)	
	第B班(40名様)	

- ・参加に際して、講習票等の発行はいたしません。受付にて『申込書』をご提示ください。
- ・テキスト及び2日目の施設見学の集合場所は、初日に会場にて配布します。

- 【申込締切】 平成29年11月16日(木)
- 【申込方法】 添付の『申込書』に記入し、FAXまたは郵送にてお申込みください。なお、申込者本人の都合により参加できない場合は参加費の返還はいたしませんので、代理の方の参加をお願いします。
- 【払込先】 後日郵送する請求書に記載
- 【連絡先】 一般社団法人 都市環境エネルギー協会 担当:二見・安田  
〒104-0031 東京都中央区京橋 2-5-21 京橋NSビル6F  
TEL:03-5524-1196 FAX:03-5524-1202

【平成 29 年度都市環境エネルギー技術研修会 会場（ご案内）】

【日時】平成 29 年 11 月 30 日（木）13:15～17:00



## 平成 29 年度都市環境エネルギー技術研修会申込書

日 時：平成 29 年 11 月 30 日（木）13：15～17：00  
 会 場：東京ガス(株) 千住テクノステーション A館 7F 大会議室  
 住 所：東京都荒川区南千住 3-13-1  
 最寄り駅：JR「南千住駅」 地下鉄「南千住駅」  
 （会場への道順などは添付資料の通り）

施設見学：平成 29 年 12 月 1 日（金）  
 現地集合、現地解散でお願いします。  
 集合場所は 1 日目（11 月 30 日）に会場にて配布いたします。  
 （プラントの概要は別添資料の通り）

**【施設見学 A】 恵比寿地域熱供給プラント**

最寄駅：JR 恵比寿駅 東口 3 F （徒歩 5 分）  
 1 班 10：30～11：30（定員 20 名） 2 班 13：30～14：30（定員 20 名）

**【施設見学 B】 箱崎地区熱供給プラント**

最寄駅：東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅 （徒歩 5 分）  
 3 班 10：00～11：30（定員 20 名） 4 班 14：00～15：30（定員 20 名）

\*\*\*\*\*

（一社）都市環境エネルギー協会 技術委員会 御中 担当：二見、安田  
 FAX：03-5524-1202 TEL：03-5524-1196

《締切日：平成 29 年 11 月 16 日（木）》 『払込先』請求書に記載

**「平成 29 年度都市環境エネルギー技術研修会」申込書**

- \*当日は本書をご持参の上、受付にてご提示ください。
- \*見学はお申込み順に先着 80 名様（20 名様×4 班）とさせていただきます。
- なお、見学の班編成はご希望に添えない場合もございますので予めご承知下さい。

会社名		住所 〒	
属性	会員・一般・学生	電話	
氏 名	所 属 部 署 名	2 日目見学（班にも○）	
		参加（1 班・2 班・3 班・4 班）・不参加	
		参加（1 班・2 班・3 班・4 班）・不参加	
		参加（1 班・2 班・3 班・4 班）・不参加	

■2 日目の班編成について：

恵比寿地区 1 班 10：30～11：30、2 班 13：30～14：30  
 箱崎地区 3 班 10：00～11：30 4 班 14：00～15：30

請求書送付先ご担当者様名： \_\_\_\_\_

備考(ご希望等)： \_\_\_\_\_

## 施設見学のご案内

### 【施設見学 A】 恵比寿地域熱供給プラント

恵比寿地区の地域冷暖房

URL <http://www.tokyo-energy-service.jp/company/inspection.html>

1994（平成6）年10月6日にオープンした恵比寿ガーデンプレイスは、サッポロビール(株)の恵比寿工場跡地（9.7ha）の再開発事業として進められた住宅、ホテル、インテリジェントオフィス、ショッピング・プロムナード、ミュージアム等多様な施設群と、人と自然が調和した明日への文化を育む複合都市です。株東京エネルギーサービスは、都市生活の様々なシーンで「豊かな時間」「豊かな空間」を多くの人々と共有する恵比寿ガーデンプレイスのインフラストラクチャーを支えるために、グランドオープンと同時に、この地区に環境に優しい、省エネ型の地域冷暖房事業を開始しております。

この恵比寿地区地域冷暖房システムの最大の特徴は、全てクリーンエネルギーを使用した環境保全型・省エネ型で、災害時の街の機能維持（BCP）を目的としたガスエンジンを導入し、廃熱は冷暖房の熱源として面的活用し、また発電電力は通常時はビル側に供給し、停電時は熱供給プラントへと供給先を切替え、熱供給を継続することで街の事業継続や帰宅困難者対応を可能としています。

### 【施設見学 B】 箱崎地区熱供給センター

URL <https://www.tts-kk.co.jp/dhc/hakozaki.html>

「河川水温度差エネルギー」を日本で初めて活用した地域熱供給プラント東京都の公害防止対策に基づく地域冷暖房の推進地域である箱崎地区において、オフィスビルや高層住宅等を対象に、隅田川の豊富な河川水に注目して、**我が国初の「河川水の持つ熱を有効活用した環境保全型地域熱供給システム」**を導入しました。河川水温は、外気温と比べて冬は温かく、夏は冷たい特性があり、この温度差と「蓄熱式ヒートポンプシステム」を利用した熱供給を行い、エネルギー（電気、ガスなど）消費低減やCO<sub>2</sub>削減に貢献しています。

供給開始年月	平成元年（1989年）4月
供給延床面積	284,000m <sup>2</sup>
供給施設	業務施設、居住施設

以上